

9/12 2012明るい選挙啓発作品コンクール 第一次審査結果発表

明るい選挙啓発コンクールにたくさんの応募をいただきありがとうございました。菊池市明るい選挙推進協議会で第一次審査を行い、次の作品を選考し県での第二次審査へ出品しました。第二次審査結果発表は平成 25 年 1 月予定です。

皆さんの作品をとおりて、選挙の大切さを認識してもらい、明るい選挙の推進につなげていきます。第二次審査出品作者は次のとおりです。(敬称略)

習字の部 (応募人数 199 人)

- | | |
|------------|-------|
| 泗水小学校 3 年 | 松田麻衣 |
| 泗水小学校 4 年 | 大賀唯人 |
| 泗水小学校 5 年 | 松永愛美里 |
| 泗水小学校 6 年 | 高見さくら |
| 菊池南中学校 1 年 | 瀧上朋佳 |
| 菊池北中学校 2 年 | 有働長子 |
| 菊池北中学校 3 年 | 志垣知佳 |



標語の部 (応募人数 337 人)

- 「その一票 変わる未来と明日がある」
菊池高校 2 年 上野倫子
- 「この一票 未来を変える 第一歩」
菊池高校 2 年 田中舜大
- 「日本の 未来を左右 その一票」
菊池高校 3 年 渡邊 敦
- 「有権者 地域起こしの風を呼び」
一般 加茂野明美

4 コマ漫画の部 (応募人数 69 人)

- 菊池高校 1 年 可徳沙紀
- 菊池高校 1 年 鹿子木麻未
- 菊池高校 2 年 内村龍菜
- 菊池高校 3 年 福田力也

菊池北中三 志垣知佳

地方自治

菊池北中二 有働長子

国民権主

菊池南中一 瀧上朋佳

義務義

泗水六年 高見さくら

選挙

泗水五年 松永愛美里

投票

泗水四年 大賀唯人

政治

泗水三年 松田麻衣

未来



1.10月23日、県代表として出場する齊藤さんに福村市長から奨励金が渡された 2.牛舎でトロフィーを持つ誠一さんと牛を引く息子の勝さん 3.大会に出品された牛・齊藤 127 号 (父・平茂幸) 4.全国第 2 位に輝いた枝肉・齊藤 127 号



全 国和牛能力共進会が10月25日から29日までの5日間、長崎県で開催された。全国の優秀な和牛を一堂に集めて優秀を競う全国規模の本大会は、5年に1度の開催。和牛のオリンピックとも呼ばれている。雄牛・雌牛の和牛改良の成果を競う「種牛の部」と肉質を競う「肉牛の部」に各道府

第10回全国和牛能力共進会
熊本県史上初の快挙
齊藤誠一さん (泗水町住吉・64歳)

県の代表牛484頭が出品された。熊 本県からは、5個人・1団体10頭が出品。菊池市から県予選を勝ち抜き、県代表となった齊藤さんの黒毛和種が出品されたのは第9区。全国から76頭が出品された激戦区だ。肉質・脂肪の質・うまみ成分などを競う肉牛・去勢肥育牛部門 (去勢肥育牛・24カ月未満) で、熊本県内では史上初となる第2位に輝いた。

「受賞できたのは関係者の皆さんのおかげ。上位入賞することができてほっとしました。家族で喜んでいます。5年後の共進会にも出場して最優秀賞を目指したい」と意欲満々の齊藤さん。5年後の大会で県内初の金メダルを狙う。



銀 全国和牛オリンピック

10/3

宝くじ助成事業で区用備品を整備

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、松島自治会（七城）と遊蛇口区にコミュニティ活動備品が整備されました。

このコミュニティ助成事業は、社会貢献広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うもので、今後、松島自治会（七城）と遊蛇口区の益々の活性化が期待されます。



松島自治会（七城）に整備された備品

松島自治会（七城）に整備されたコミュニティ活動備品

テレビ、発電機、マッサージチェア、オープンレンジなど

遊蛇口区に整備されたコミュニティ活動備品

アルミ製ステージ、テント、裃天、冷蔵庫など



遊蛇口区に整備された備品

10/6
～11

韓国の友好都市を 市民交流団が訪問

韓国の友好都市である清原郡と金堤市の祭りに市民交流団が参加しました。

10月7日の清原郡の「生命の祭り」には、菊池高校の書道部の皆さんが出演し、音楽に乗せて書道のパフォーマンスを披露しました。

10月10日に行われた金堤市の「地平線まつり」では、バトントワリングチーム「メリーホッパーズ」の4人が出演。息の合ったバトンさばきとダンスを披露し、観客を魅了しました。



1. メリーホッパーズのステージ 2. 菊池高校書道部の皆さん
3. 菊池高校書道部が実演制作・披露した巨大な書道作品

10/6

男女共同参画セミナー 伊藤比呂美さん講演会

男女共同参画セミナー「伊藤比呂美講演会」は、菊池市文化会館小ホールで開催されました。詩人で熊本文学隊隊長・熊本学園大学招聘教授で活躍中の伊藤比呂美さんが、「人生に行き詰まったら、伊藤比呂美」と題し講演。参加者からは、「これからの生き方について考えるいい機会になりました」「痛快なおしゃべりに胸がすく思いでした」「勇気づけられました。もう一度聞きたいです」などたくさんの感想が寄せられました。



講演する伊藤比呂美さん

9/30

台風も吹き飛ばせ！ 菊池市民七城体育祭



一輪車に土のうを乗せて運ぶ競技「2人仲良く」



子どもたちによる玉転がしリレー

菊池市民七城体育祭は、七城グラウンドで開催されました。台風の影響により開催が心配されましたが、当日は雨もあがり無事に行われました。

今回の体育祭では、綱引き・縄跳び・玉入れ・リレー競技など、子どもから高齢者の皆さんまで参加できる15の競技種目を実施。七城地区12分団の対抗戦で競いました。

一輪車に土のうを乗せて運ぶ競技「2人仲良く」では、重くてバランスが取れず運ぶのに苦労する参加者もいれば、二人の息ぴったりで上手に運ぶ姿もありました。

日ごろ行うことのない競技に悪戦苦闘したり、転んだりする参加者もいて、大いに盛り上がりを見せました。

上位の結果は次のとおりです。

優勝 第3分団（荒牧・高田・台地区）
準優勝 第6分団（甲佐町・菰入・宮園地区）
3位 第12分団（小野崎・七城松島・大尺・上橋田・下橋田地区）

10/7

元気ハツラツ！ 菊池市民旭志体育祭

菊池市民旭志体育祭は、旭志中学校グラウンドをメイン会場として開催されました。

午前中は、ミニバレー・グラウンドゴルフ・ゲートボール競技の3種目を4会場で実施。午後からはリレー・綱引き競技が行われました。

晴天に恵まれ体育祭日和となった当日は、多くの市民が応援に駆けつけ、子どもから大人まで元気な声が会場に響きわたっていました。

各競技の結果は次のとおりです。

競技名	優勝	2位	3位
ゲートボール	伊秋区	高柳区	平・姫井区
グラウンドゴルフ男子	伊秋区	津留区	片川瀬区 尾足区
グラウンドゴルフ女子	妻越区	川下・出分区	片川瀬区
ミニバレーボール女子40歳以下A	岩本区	—	—
ミニバレーボール女子40歳以下B	川上区	—	—
ミニバレーボール女子50歳以下A	高永区	—	—
ミニバレーボール女子50歳以下B	平区	—	—
ミニバレーボール男子A	川下・出分区	—	—
ミニバレーボール男子B	伊坂区	—	—
綱引きA	岩本区	川下・出分区	—
綱引きB	伊坂区	平区	—
リレー男子	川下・出分区	平区	妻越区
リレー女子	津留区	岩本区	小原区
入場行進	九ノ峰区	岩本区	川辺南区



地区ごとに入場行進



リレースタート直後の子どもたち

10/16 上田スズ子さん「くまもとふるさと食の名人」に認定

上田スズ子さん（旭志伊坂）が平成 24 年度「くまもとふるさと食の名人」に認定されました。これは、熊本県の郷土料理について卓越した知識や技術を持ち、伝承活動に取り組んでいる人などを熊本県知事が認定するものです。

上田さんは地域の女性 7 人と「花しちりん」を結成し、地元の農産物を使用した弁当を作ったり、加工品を直売所で販売したりと地産地消にも取り組んでいます。

上田さんは、「今後も地域に根ざした食文化の伝承、地産地消、食育の推進をしていきたい」と抱負を語りました。



認定を受けた上田スズ子さん④ 旭志のねぎを使った「白ねぎのサラダ」



10/16 七城町の園児たちが稲刈り体験

七城管内の幼稚園・保育園児を対象とした稲刈り体験が岡田区であり、67 人の園児が参加しました。園児たちは鎌を手に約 4 畝の稲を元気に刈り取りました。企画した菊池市青年団七城支部の長塩昌也支部長は、「この体験を通じて少しでも農業の大切さを伝えられたらいいです。30 年以上続いているこの取り組みを今後も継続していきたい」と話しました。稲刈り後、参加者全員で七城の新米を使ったカレーライスを食べながら交流しました。



園児たちは青年団の皆さんの指導を受けながら稲刈りを頑張りました

10/18 くまもと犯罪の起きにくいまちづくり功労団体表彰

くまもと犯罪の起きにくいまちづくり活動功労団体表彰式がくまもと森都心プラザで行われ、菊池市の防犯ボランティア団体「菊池安全安心パトロール隊」が受賞しました。同隊は、堀野誠也隊長を筆頭に少年補導員、PTA、市職員などの有志 122 人、5 隊で構成。週に 1 回、小学生の下校時間に合わせて防犯パトロールを実施しています。同隊の 7 年間にわたる活動実績や地域貢献が高く評価され、今回の受賞となりました。



表彰を受ける堀野誠也隊長

10/17 「いかのおすし」覚えたよ！ 菊池幼稚園で防犯教室

菊池幼稚園で防犯教室が開かれました。これは、園児にも防犯に関心を持ってもらおうと菊池市防犯協会が開催。近年増加している犯罪被害者の低年齢化を背景に、初めて園児を対象に行われました。園児たちはビデオやイラストなどで防犯を勉強。知らない人について「いか」ない、知らない人の車に「の」らないなど、「いかのおすし」も覚えました。園にはパトカーや熊本県警察のマスコット「ゆっぴーくん」も訪れ、園児は楽しいひとときを過ごしました。



1. 防犯の話をする協会職員 2. 協会職員の話聞く園児たち 3. 最後はみんなで記念撮影

10/12 中央通ポケットパークがきれいになりました！

中央通区の皆さんが、ボランティアでポケットパークの花壇や植栽の整備、ベンチの塗装などを行いました。

作業に参加した皆さんは、「第 14 代菊池武士公ゆかりの墨染めの桜を中心に、これから四季折々の花を植え街中の花園として管理していきます。街行く人の足休めや憩いの場として使って欲しい」と話しました。ボランティア作業により公園はとても綺麗になりました。お疲れさまでした。



きれいになった中央通ポケットパーク

10/14 川をきれいに 合志川の日

合志川をきれいにする運動が、泗水総合支所前の河原で行われました。運動には市民約 50 人が参加。EM 団子 1,500 個を川岸やボートから投げ入れました。EM 菌は川を浄化する作用があり、これまでも多くの地域で実績を上げています。

企画した松岡一教さんは、「合志川をきれいにすることで菊池川もきれいになります。今後はもっとこの運動を広げて、みんなが川の幸を大切に、食べてもらえるようにしたい」と語りました。



ボートから EM 団子を投げ入れる参加者

10/7 ヨーコ・ゼッターランドさんがやってきた！

第 4 回菊池市バレーボール教室は菊池市総合体育館で開催され、市内外の小中学生約 50 人が参加しました。講師には昨年に引き続き元 USA 代表のヨーコ・ゼッターランドさんと、イタリアのプロリーグに在籍した現・九州ルーテル学院高校女子バレーボール部監督の清水克彦さんを招待。基礎運動からレシーブ、トス、スパイクなど実践的な指導がありました。最後には記念撮影、抽選会、サイン会があり、子どもたちは貴重な時間を満喫していました。



トスの仕方を指導するゼッターランドさん

10/14 東京でふるさと交流会 首都圏七城会

第 21 回首都圏七城会総会が東京都で開催され、七城町出身の首都圏在住者が集いました。参加者はふるさとでの思い出話や、最近のふるさとのニュースなどで盛り上がり、ふるさと七城から持ってきたたくさんのコスモス、稲穂やすすきを見て感激していました。

また、フルート演奏家・須藤英二さんのフルート演奏や、本市の特産品が当たる抽選会も行われ、盛り上がりを見せました。



ふるさと交流会に参加した七城会の皆さん

10/24 七城温泉ドーム来場者 600万人達成!

七城温泉ドームの来場者が600万人を達成し、記念セレモニーがありました。幸運にも600万人目の来場者となった野間口在住の今坂昭光さんに、福村市長から600万人目の認定証と記念品が贈られました。今坂さんは、「びっくりしました。600万人目になれてうれしいです。開業当初から利用していて、電気風呂や水風呂など種類がたくさんあるので気に入っています」と笑顔を見せました。セレモニーの後、紅白饅頭が来場者に配られました。



600万人目の認定証と記念品を受け取る今坂昭光さん

10/27・28 第9回 菊池国際交流映画祭

菊池市文化会館で開催されました。熊本出身の行定勲監督の講演では、子どものころの話や映画製作の裏話などがあり、会場は大いに盛り上がりしました。映画は数々の賞を受賞し行定監督の出世作となった「GO」を始め、韓国映画などを上映。行定監督の次回作の前売り券販売には長蛇の列ができていました。2日目の抽選会では、行定監督とアジアナ航空熊本支店の金支店長から、1等当選者にソウル往復のペアチケットが贈られました。



左から金支店長、1等当選者の真辺さんは北九州から来場、行定勲監督

10/24 キーワードは連携・協働 行政改革研修会

市役所で「新しい公共 市民、NPO 法人等との連携・協働」をテーマに行政改革に関する職員研修が開催されました。

講師は、本市の友好都市である岩手県遠野市を拠点に、東日本大震災の被災地復興を支援しているNPO法人遠野まごころネットの多田一彦理事長。東日本大震災後の復興支援活動とおして、被災地の現状と、市民、NPO法人、企業などと官の連携や、そのための関係構築についての講話がありました。



官と民の連携・協働について講演する多田一彦さん

10/25 人権擁護委員の岩崎義郎さん が法務大臣表彰

人権擁護委員の岩崎義郎さんが法務大臣表彰を受賞し、市役所で伝達式が行われました。平成13年から人権擁護委員として、地域の中で人権尊重思想の普及・高揚に努めるなど人権擁護活動に尽力し、その功績が認められ今回の受賞となりました。

岩崎さんは、「人権擁護委員を含めておよそ30年間人権擁護活動に携わってきました。来年の任期終了後は後方支援として活動の手助けをしていきたい」と話しました。



福村市長から伝達を受けた岩崎義郎さん

10/21 市内在住の外国人と バスハイクで交流会

市内に住む外国人と市民との交流の場を提供する第6回在菊外国人交流会が開催されました。今年も昨年と同様、バスで市内を巡るバスハイクを実施。市内の柿園での柿狩りでは、初めて体験する人も多く、大きな柿を手にながら参加者との交流を楽しみました。その後、菊池渓谷散策やおいしい旭志牛のバーベキューで親睦を深めました。参加したベトナム人男性は「楽しかった。来年もまた参加したい」と笑顔で話していました。



交流を楽しむ参加者の皆さん

10/24 菊池たばこ販売組合が 清掃作業を実施

菊池たばこ販売組合（本田秀昭理事長）の組合員11人が、七城地区の七城小・中学校、七城総合支所、七城総合グラウンド周辺の清掃作業を行いました。辺りは大変きれいになり、ごみ袋11袋分のごみを回収しました。

このボランティア作業は毎年行われ、約20年間続けられています。作業に参加した組合員は、「きれいになってうれしいです。たばこはぜひ地元で購入していただけたら」と話しました。



清掃作業を行う菊池たばこ販売組合の皆さん

10/19 菊池水源元気いっぱい プロジェクト

水源小学校の閉校記念に、地域の特産品として耕作放棄地で栽培したエゴマを使ったドレッシングづくりがありました。きくちふるさと水源交流館であったエゴマの選別作業には、同小6年生7人が参加。地域住民の指導を受けながら、慣れない手つきで「ぶりこ」や唐箕を使って選別しました。

選別作業を体験した山瀬大希くんは、「難しかったけど面白かった。早くドレッシングにして食べてみたい」と笑顔を見せました。



1. 「ぶりこ」で実を落とす児童たち 2. エゴマからできた油
3. 作業を通じて地域の人たちとの交流もできました

10/22 台湾の高校生が 菊池高校生と交流

台湾の高校生（国立暨南国際大學附属高級中学）49人が教育旅行として菊池高校を訪れ、生徒との交流を楽しみました。歓迎会では同校吹奏楽部による演奏で出迎え、菊高生徒会長の内村龍末さんが「気軽に話しかけてください。思い出に残る交流にしましょう」とあいさつ。台湾の生徒たちも踊りや楽器演奏を披露しました。午後からは一緒に昼食を食べたり日本の授業やクラブ活動を体験したりするなど、国境を越えて楽しく親睦を深めました。



1. 引率の先生と記念品を交換する内村さん 2. 剣道を体験する台湾の高校生 3. 両校の生徒で書道の作品もつくりました

国民年金保険料の一部免除（4分の1免除、半額免除、4分の3免除）が承認された人へは、後日、残りの4分の3、半額、4分の1の保険料額の納付書が送付されますので、忘れずに必ず納付してください。

●国民年金保険料の一部免除が承認された人へ

残りの一部保険料を納めなければ未納になります！

今年も後わずかです。新しい年に向けてこの1年間のはじめをつける時期になりました。皆さん、国民年金の保険料は納めましたか？
未納のままでいると、「老後」の年金はもちろんのこと「もしも」のときに障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。
このようなことがないように、保険料は必ず納めましょう。

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

この一部保険料を納めない場合は未納期間となり、老後に受け取る年金（老齢基礎年金）や、障がいや死亡に対する年金（障害基礎年金・遺族基礎年金）を受け取ることができない場合がありますのでご注意ください。

一部納付期間（一部免除期間）や全額免除期間は、老齢基礎年金の額を計算する場合、定額納付された分と比べて、少ない金額で計算されます。

国民年金には追納という制度があり、10年以内なら免除を受けた期間の保険料を納めることができます。追納をされることにより、老齢基礎年金の年金額に算入されます。

また、免除が承認された期間の翌年度から起算して3年度目以降は、当時の保険料に加算金が付きますので、お早めに追納されることをお勧めします。

●追納制度をご存知ですか？

国民年金保険料の納付のご案内を民間委託しています

日本年金機構では、国民年金保険料の納付の納め忘れの人に対して、電話・文書・戸別訪問による納付や免除などの申請手続きのご案内を下記の民間事業者に委託しています。

業者名：キャリアリンク株式会社
連絡先：☎ 0120(925)997

※委託を受けた民間業者には、守秘義務が課せられています。目的外使用や閲覧、漏洩、複写などを禁じるなど厳格な安全管理措置を講じています。

毎月第2火曜日は年金出張相談（予約制）です

熊本西年金事務所から派遣された職員が、毎月第2火曜日（祝日の場合はその前日）の午前10時から午後3時まで「菊池中央公民館2階会議室」で出張相談をしています。

希望される人は、事前に市民課または各総合支所民生課で予約が必要です。

厚生年金に関する手続き、または年金記録確認・質問・相談などありましたら、気軽に利用してください。

予約先	市民課	0968(25)7211
	泗水総合支所民生課	0968(38)2105
	旭志総合支所民生課	0968(37)3111
	七城総合支所民生課	0968(25)1000

11/1 故・坂村真民さんの詩 泗水西小学校に寄贈

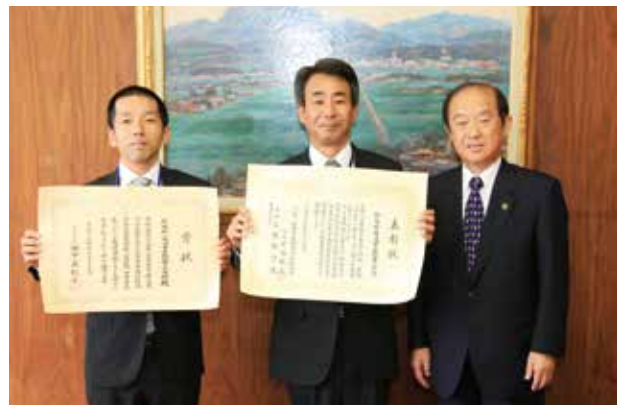
泗水西小学校区の民生児童委員3人が、泗水西小学校（楠田明弘校長）に坂村真民さんの詩「念ずれば花ひらく」の額を寄贈しました。癒やしの詩人といわれる坂村さんは、熊本県荒尾市出身の仏教詩人。この詩は坂村さんが幼いころ、生活が苦しいときに母親が口にしていた言葉をもとにつくられた作品とのことです。当日は委員2人が来校。「子どもたちが楽しく元気で強い忍耐力のある人間に成長してくれるように」との願いを込めて贈りました。



寄贈された額。来校した2人の民生員（左奥・春田勝子さん㊟、右・下千保美さん㊟）。楠田校長（右奥）

11/6 花房小学校が 文部科学大臣賞を受賞

花房小学校（田中正浩校長）が平成24年度全国学校体育研究で最優秀校（全国で3校）に選ばれ、文部科学大臣賞を受賞しました。同校は約50年にわたり体育の研究を継続。これまでに文部省体力づくり研究指定校など数々の指定を受けながら、児童育成に取り組んできたことが評価されました。田中校長は、「受賞は先輩の先生方や子どもたちのおかげ。本校の伝統を大事にしながら新しい分野にも取り組んでいきたい」と抱負を語りました。



左から6年生担任で体育研究主任の坂本一真先生、田中校長、福村市長

10/28 菊池“ゆ”ったり スポーツクラブフェスタ

菊池市総合体育館で開催されました。会場には、幼児・児童体育教室などの体験コーナー、アジャタやカロリーリングなどのチャレンジコーナーが開設され、来場者がさまざまなスポーツを楽しみました。フェスタの最後には本市出身である江里口匡史選手のトークショーがあり、ロンドン五輪の感想などを講話。オリンピックの雰囲気、予選落ちの悔しさ、リオデジャネイロ五輪出場に向けての意欲などの話があり、来場者は真剣に耳を傾けていました。



講演する江里口匡史選手

11/3 読書感想画・ブックレター表彰式

旭志公民館図書室が主催する読書感想画・ブックレターの表彰式が、旭志公民館で行われました。金賞受賞者は次のとおりです。（敬称略）

読書感想画 3歳児の部 吉田雄翔 4歳児の部 清水心優 5歳児の部 古津大晴 小学2年生の部 岩根海飛 小学3年生の部 木築慎之助 小学4年生の部 嶋崎太洗 小学5年生の部 木築寧音 中学生の部 斉藤元樹 ブックレター 小学生の部 田中輝琉 中学生の部 大塚ひかり



受賞した子どもたち